



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
 介護老人福祉施設 琴清苑
 編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
 TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
 URL <http://web.futabakai.or.jp>
 e-mail kinseien@futabakai.or.jp



双葉会記念式典

葉 会 創 立 55 年
 楽 荘 設 立 50 周 年
 清 苑 設 立 40 周 年
 記 念 式 典

社会福祉法人 双葉会 理事長 小澤 大

双葉会記念式典

琴清苑 副苑長 佐々木 健児

平成二十九年五月二十一日に社会福祉法人双葉会創立五十五年・寿楽荘設立五十周年・琴清苑設立四十周年記念式典が奥多摩町福祉センターで行われました。当日は、奥多摩町長はじめ多くのご来賓の方々にご来場していただき、盛大に式典を行なうことが出来ました。感謝いたします。

今回の式典を記念して、記念誌を発行させて頂きました。その第一ページに「梅壇は双葉より芳し」と法人の名前の由来が書かれています。詳しくは記念誌をご覧ください。心の福祉の原点がここから始まっており、太平洋戦争が終了して、戦後の混乱期、児童福祉の必要から氷川保育園を設立。来る時代に問題になると予測した特別養護老人ホーム建設。医療体制の充実からの診療所建設。そして最後に琴清苑が建設されました。創設者の故・佐藤黙童会長は常に時代を先読み、福祉の先端を走り、現在の東京都内の老人福祉施設の増設や、働く職員が不足することを予測していたとのこと。今後、どのような展開になっていくのか、現在の双葉会の役員が英知を集め乗り切っていかなければならない時代になっております。琴清苑も建設して四十年の月日が経過してまいりました。昭和の時代を支えた人々が安心して生活できる施設を、法人役員・施設職員が協力しながら、奥多摩町、東京都のご指導を仰ぎ改築していきけるように努力してまいります。



Ogouchi Banban Company & 氷川保育園児



演芸 小林富士江



琴清苑 大野施設長

双葉会記念式典

平成28年度 琴清苑事業報告（抜粋）

I 総括

平成28年度は、加算再取得や利用率の上昇を目標として事業を行ってまいりました。6月より日常生活継続支援加算を再取得することが出来ました。又、退所者が前年度より約半数に減り、施設利用率は97.79%と前年より1.14%アップし、利用率が上昇しました。短期生活介護事業もショートステイ利用率が43.79%と1.79%アップし利用率が上昇し、施設収入の増加につながりました。しかしながら入所申込者は常に一桁の状況が相変わらず続いており、地域全体の入所待機者減少と重なり利用率の維持は次年度以降も厳しい状況が続いております。安定した計画的な経営をして行く為に、今年度も経費の節減を図りながら運営を行ないました。結果として、前年度決算よりも収支が安定してまいりました。

今年度の研修につきましては、新任・中堅等数々の研修に参加して個人のスキルがアップしてまいりました。今後も職員の資質が向上して行ける様に継続してまいります。又、個別面接につきましても目標設定・初回面接・中間面接・最終面接を行ないながら、職員の資質向上や質の高いサービスが提供出来る様に努めてまいりました。キャリア段位についてもアセッサーが新たに1名誕生し、次年度前半にキャリア段位取得者が誕生する予定です。

施設整備として地下貯蔵タンクの改修を行ない、流出事故防止対策を図り、法律に適した改修を行ないました。介護保険請求に使用しているコンピューターソフトの更新も行い、スムーズな事務の遂行を継続してまいりました。少ない予算の中で効率的な整備を行う事が出来ました。

地域福祉サービスについても、利用者負担額軽減制度を再開して地域サービス向上に努めさせて頂きました。福祉避難所の提携は次年度以降の課題として残されております。なお各部門については以下のとおり実施しました。

拠点区分貸借対照表

平成29年3月31日

(単位 円)

資産の部		負債の部	
流動資産	100,958,063	流動負債	18,161,009
固定資産	553,772,787	固定負債	39,648,758
基本財産	138,027,285		
その他の固定資産	415,745,502	負債の部合計	57,809,767
		純資産の部	
		基本金	201,587,727
		国庫補助金等特別積立金	41,806,159
		その他の積立金	353,400,000
		次期繰越活動増減差額	127,197
		純資産の部合計	596,921,083
資産の部合計	654,730,850	負債及び純資産の部合計	654,730,850

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。

拠点区分資金収支計算書

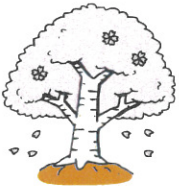
(自)平成28年4月1日(至)平成29年3月31日

勘定科目		(単位 円)
事業活動	事業活動収入計①	366,559,356
	事業活動支出計②	371,215,178
	事業活動資金収支差額③(①-②)	-4,655,822
施設整備	施設整備等収入計④	0
	施設整備等支出計⑤	2,769,120
	施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-2,769,120
その他の活動	その他の活動による収入計⑦	23,000,000
	その他の活動による支出計⑧	3,230,606
	その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	19,769,394
	当期資金収支差額合計⑩(③+⑥+⑨)	12,344,452
	前期末支払資金残高⑪(⑩+⑪)	71,320,922
	当期末支払資金残高⑫	83,665,374

お花見

平成29年4月14日

今年もお花見を午前・午後に分かれて御岳の河原に行きました。
 お天気も良く、気温も寒くなく利用者の皆さんゆつくりとお花見をされています。満開の桜を見ながらお茶とお菓子を頂かれ談笑や散策された後、最後に利用者皆さんと職員で記念撮影をして帰苑しました。



被服販売

平成29年5月14日

14:00 ~ 15:00 2階コーナにて被服販売を開催しました。

事前に利用者一人一人に購入希望の聞き取りを行ない、希望した利用者のみ購入されました。今回は夏物の衣類を中心に揃えてもらい、皆さん自分の好きな洋服を手に取り選んで購入されていました。次は11月頃に冬服の衣類を中心とした被服販売を行ないたいと思います。



駄菓子販売

平成29年6月11日

15:15 ~ 16:15 2階コーナにて駄菓子販売を開催しました。

各値段に袋詰めされた昔懐かしい駄菓子を手に取り、好きなものを選んで購入されていました。購入した駄菓子をその場でお茶と一緒に頂かれ、皆さん懐かしがりながら談笑されていました。また来年も催したいと思えます。





法人の原点 水川保育園（昭和24年設立）



法輪

お釈迦様がお説きになった教えを「法」と言います。

この法の輪は地球上に存在する万物の幸せのために、邪悪を払い除いて回転し続けて止まることはありません。

保育園児と園児を取り巻く人々の上に、この「法輪」が常に回って過去から現在、そして未来永劫に多幸でありますように祈って制定されたものです。

調理業務直営化

管理栄養士 新堀 裕昭

日頃より施設運営にご理解、ご協力をいただき、大変ありがとうございます。この度、琴清苑におきましては、6月1日より給食業務が委託会社による調理から琴清苑の職員が行なう、直営給食に変更となりました。1ヶ月が過ぎ、新たに入職した職員も仕事に慣れてきております。直営給食に変更となったことにより、これまで以上に利用者様の栄養状態や食事の満足度、ホーム喫茶や行事食等が向上するように、厨房職員一同一生懸命職務に励みますので、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ニホンカモシカとの遭遇

柚木 雅至

先日、奥多摩の愛宕山の入口付近で、ニホンカモシカに遭遇しました。山の斜面の茂みの中でひっそりと身動きもせず、じつとこちらを見ていました。普段はもつと山中に住んでいるのだと思いますが、少ない食物を求めてこんな人里近くまで降りてきたのでしょうか。新宿の雑踏からたった1時間45分のところにこんな野生動物が生活している場所があるというのはとても貴重な事だと思います。アラスカの動物写真家の星野道夫さんがそのエッセイの中で、自分が東京の雑踏の中で人混みにもまれていた時にも、同じその瞬間に、同じ日本のどこかで一頭のヒグマが日々を生きて、呼



吸し、倒木を乗り越えながら力強く進んでいる。都会の雑踏の間と違うもう一つの時間がどこかで流れている。そのことはなぜか自分の心を安心させる。いろいろな意味のことを書かれています。その気持ちも私も私にも良くわかります。私も普段は東京の雑踏の中で暮らしていますが、週に何回かやってきて過す奥多摩での時間が私にとって心のオアシスのような時間となっています。大都会東京の中心の大自然。大切にしていきたいと思えます。

行事予定

7月7日	誕生会
12日	盆供養
13日	迎え火
16日	送り火
8月5日	誕生会
8日	盆踊り
9月15日	ホーム喫茶
16日	誕生会
25日	敬老感謝祭 彼岸供養

《入苑された利用者》

4月	鶴ヶ島市	1名
5月	荒川区	1名
6月	練馬区	2名

《ボランティア状況》

トミヨ会	平成29年4月～6月
奥多摩指圧奉仕会	(敬称略)
おくたま傾聴ボランティア	ふくろう

◆編集後記◆

緑まぶしい季節となりました。いつもはガラガラな奥多摩駅も休日にはたくさんさんの観光客で賑やかです。是非、いかがですか。

吉井